

令和 5 年度 事業計画書

事業局課: 環境創造局 管路保全課
事業区分: □ 施設等整備費 ■ その他
事業評価書番号: 6
事業名称: 排水設備運営事業

(単位: 千円)

財源内訳表
区分: 令和5年度
金額: 149,939
財源内訳: 国 0, 県 0, 諸収入 614, 企業債 0, 下水道使用料等 149,325

支出表
令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度
事業費 72,914 80,520 70,787 134,988 119,952 119,951
企業債+下水道使用料等 71,885 79,838 70,144 134,423 119,697 119,708

事業概要: 未水洗化世帯の水洗化及び排水設備の適正な設置を促進するため...
事業開始年度: 昭和37年度
根拠法令・方針決裁等: 下水道法、下水道法施行令、横浜市下水道条例...
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)
根拠・データ等: 下水道普及率 概成100% 水洗化率 99.8%
事業指標: 水洗化率, 宅内排水設備工事検査件数, マンホールトイレ設置助成件数
事業スケジュール: 昭和37年 水洗化指導・相談開始... 令和6年度以降 排水設備電子申請システムの本格導入

(単位: 千円)

細事業 (事業内訳)
細事業名称: 水洗化普及促進事業, 水洗便所設備資金助成事業, 排水設備関連事業, 指定工事店関連事業, 共同排水設備工事助成事業, マンホールトイレ設置助成事業
5年度 4年度 差引(増減) 増減説明

本資料は、公正・適正に作成しました。
課長: 石井 智博
係長: 永埜 宗孝
下水道普及係: 中島 有香子

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	管路保全課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新 規 拡 充				
予算科目	下水道事業会計収益の支出	1 款	1 項	4 目	枝番号		
事業名称	グリーンインフラ活用促進事業			政策番号	政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳					
		国	県	諸収入		企業債	下水道使用料等
令和5年度	9,371	720					8,651
補助事業							0
単独事業							0
令和4年度	9,401	720					8,681
増△減	△ 30	0	0	0	0	0	△ 30

支出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算	事業費	12,409	12,420	12,689	9,371	9,371	9,371
	企業債+下水道使用料等	11,209	11,220	11,489	8,651	8,651	8,651
決 算	事業費	7,658	3,817	4,133			
	企業債+下水道使用料等	6,900	2,617	3,017			

事業概要	水害の防止や水循環の再生強化のため、市民へ雨水の再利用・浸透を啓発し、雨水流出対策を行います。							
事業開始年度	平成19年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市宅内雨水浸透ます設置助成金交付要綱、横浜市雨水貯留タンク設置助成金交付要綱、横浜市補助金等の交付に関する規則							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	都市化が進む以前は、森林等が雨水を一時的に貯留し、地中に浸透する区域も多く、雨水がゆっくりと流れる仕組みができていました。しかし、都市化の進展によるコンクリートなどの増加により、雨水が地中に浸透しにくい区域が拡大しています。また、近年ゲリラ豪雨等に代表されるように、気候の変動による雨水対策が求められています。そこで、公共の取組だけでなく、宅地内で雨水を貯留し、浸透することを目的とした取組として、雨水貯留タンク及び宅内雨水浸透ますを設置するものに対し助成を行い、宅地内での雨水流出抑制・雨水浸透を目指し、公共下水道への雨水流出量の緩和を図ります。同様に、農地が有する雨水浸透機能に着目し、雨水流出対策を行います。							
根拠・データ等	過年度実績による							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
雨水貯留タンク設置助成件数	単位	目標	300	300	180	180	180	180
	件	実績	199	176				
宅内雨水浸透ます設置助成個数	単位	目標	50	50	20	20	20	20
	個	実績	0	1				
整備検討地区	単位	目標	1	1	1	1	1	1
	件	実績	1	1				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度 雨水浸透ます設置助成制度導入 平成23年度 雨水貯留タンク設置助成制度導入 令和元年度 下水道と農の連携したグリーンインフラ検討事業開始 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	雨水貯留タンク設置助成事業	3,431	3,461	▲ 30	印刷製本費の実績見込減による
②	宅内雨水浸透ます設置助成事業	940	940	0		
③	農地雨水流出対策検討事業	5,000	5,000	0		
細事業合計		9,371	9,401	▲ 30		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	下水道普及係
	石井 智博	永埜 宗孝	中島 有香子